

みんなで支える地域の輪

第100号 2022年 7月5日号

小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行
松戸市小金きよしヶ丘3-1-1 (小金市民センター内)
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

- 主な内容
- 1面 本紙は100号を迎えました！
 - 2面 令和4年度評議員総会開催
 - 3面 令和3年度決算報告と令和4年度予算
快晴のもと「桜を観る会」開催
 - 4面 関係機関紹介⑭町会・自治会
多世代丸ごと居場所づくり
グラウンドゴルフ大会開催
「かるがも」・街カフェ「絆」開催
小金公園巡り⑤「浅間公園」
事務局からこんにちは 編集後記

本紙は100号を迎えました！



小金地区社協の活動 「この1年」

小金地区社会福祉協議会は、年間様々な福祉活動を行っています。参加型事業部では地域若年層の「ふれあい会食会」や、「あじさいサロン」「かるがも」「男性料理教室」等の恒例や、秋の紅葉の時期には東漸寺・本土寺に立錫のお参りが集い、地域との交流を図っています。支援型事業部は「友愛訪問」・徳洲苑などの高齢者入居施設を訪問し、健康や音楽演奏を届ける活動を続けています。児童支援では小金小・緑平養小の子ども達と一緒に花を贈っています。健康増進では「健康交換事業部は「地域をまなす」「福祉懇話会」を開き、身近なテーマを取り上げ好評でした。地域交流事業部の「ふれあい広場」は、小金小を会場に若年（地区）の皆さんとの交流を促し、秋の一日を楽しみました。

そのほか「結核90周年記念式典」には大勢の方々が申し込みされ、盛大にお祝いを行いました。また田例のダウングラウンドゴルフも天気に恵まれ盛況でした。(平賀)

社協職員はじめ関係者
命題は笑顔と希望と
「活動スナップ」

令和4年度役員表

役職	氏名
会長	小野 順子
副会長	山本 隆子
幹事	佐藤 美穂
副幹事	鈴木 智子
会計	田中 裕子
庶務	高橋 千恵
総務	伊藤 由美
広報	渡辺 麻衣
健康	山崎 真由美
福祉	清水 美穂
生活	石川 真由美
環境	藤田 真由美
文化	佐々木 真由美
青少年	松本 真由美
高齢者	山崎 真由美
障がい	山崎 真由美
子育て	山崎 真由美
その他	山崎 真由美

【100号の歩み】

1990年(平成2年)4月「小金地区福祉ネットワーク推進委員会」が発足し、1997年(平成9年)12月、小金地区社会福祉協議会が発会しました。1999年(平成11年)7月に発行された小金地区社協事務局だより1号には「評議員総会・ふれあい会食会・小金宿まつり」が掲載され、75号(平成28年)1面には「地域セミナー～野菜ソムリエによる旬野菜で美生活」の見出し。各号に小金の地域福祉の歴史が刻まれています。

充実した活動内容に対して高い評価をいただいています。ですが、ひとえにボランティアの皆さんの努力のたまものと言えます。これからもボランティア活動による充実感を大切にしつつ、参加者の満足度も高めていけるよう努めてまいります。

全体を通しての質問として、さまざまな場面でのボランティアの方々の高齢化に対しての方策は？とありました。急激な社会変化があり、画期的な打開策はありませんが、元気な高齢者が同年代の高齢者あるいは若い世代をフォローする時代に代わっていることは確かでしょう。

新新型コロナウイルスに明け暮れた令和3年度からやっと脱した感があります。評議員総会は従来の対面方式に戻して行うことができました。活動報告、決算、活動計画案、予算案すべて承認していただきました。一時的に活動を休止しなければならぬ事業もあつたため、予算額に対して執行は大きく下回りました。通常は活動費をギリギリに抑えて、苦しい運営を続けていたので、次年度以降の活動のために備えさせていただきました。



小金地区社会福祉協議会
会長 小野 順子

令和4年度
評議員総会開催



評議員総会是对面で開催

令和4年度活動スタート
〜令和3年度決算報告と令和4年度予算〜

令和3年度決算及び令和4年度収支予算

Table with financial data for '令和3年度決算及び令和4年度収支予算'. It includes sections for '一般会計' (General Accounting) and '事業費' (Operating Expenses), with columns for '3年度決算額', '4年度予算額', '比較額', and '備考'.

Table with financial data for '令和3年度決算及び令和4年度収支予算'. It includes sections for '運営費' (Operating Expenses) and '収支合計' (Total Income/Expense), with columns for '令和3年度', '令和4年度', and '前年度'.

Summary tables for '令和3年度・特別会計(別途積立)' and '令和4年度・特別会計(別途積立)', showing '前期繰越金', '利息', and '次期繰越金'.

案して一部を特別会計に振り替えました。*予算..今年度は通常に戻ることを想定して予算を組んでいます。

*決算..令和3年度は新型コロナウイルスの影響で活動自粛がありました。その関係で活動費の執行が抑えられています。地区社協の備品倉庫がなかったため、購入しました。防災用品などを収納しています。令和3年度は高額の寄付をいただきました。今後の活動に備えるため、特別会計に入れることにしました。リモートでの活動も増えたため、インターネットの環境を整えました。活動費が抑えられた分について単年度で繰越額を多くするのではなく、将来を勘

快晴のもと「桜を観る会」開催
ふれあい会食会グループ

☆東漸寺

快晴に恵まれた4月1日(金)、午後2時から東漸寺本堂内庭で「桜を観る会」が開催。事前申し込みの30名の高齢者の方々がお菓子を受け取り、開会。大塚小金町会連合会会長の時節を得た挨拶のあと境内の自由散策。前夜、風雨が強かったため地面はピンクの絨毯が敷かれたよう。

参加者はお互いに写真を撮り合ったり笑顔で会話を交したり、桜花を楽しんでおられました。(橋本)

☆本土寺

本土寺での「桜を観る会」は4月6日(水)、既に見頃が過ぎたのはと心配された桜が華やかに咲き誇るなか開催。

小野会長は「皆さんが訪れるのを待っていたかのような桜吹雪、絶好の日和になりました。楽しんでいただく下さい」と挨拶。

本土寺の大野執事長の「ご健康で来年もまた桜を見に来ていただければと思います」のご挨拶の後、散会。

この日は奥に祀られた秋山夫人の命日とのおこで、参加者は各自のコースを巡り、桜を愛でていました。(稲葉)



本土寺の桜と参加者



東漸寺の桜と参加者

【関係機関紹介】⑱ 町会・自治会

1 《小金上町町会》

町会長・高橋 修(在任10年目) 公共の最小の町会組織でありますので、各町会員の親睦と協力関係ができるように活動しています。新型コロナの影響がなければ、①町会のメンバーによる新年会。②町会(他町会と合同)単位での1日バス旅行等を行い、懇親を図るようになっています。道で会っても挨拶できるように。

2 《小金本町町会》

町会長・石山 良昭(在任2年目) 最近、広い一戸建て跡地が分譲住宅となり、若い世帯が増加し、地域の活性化がみられますが、新しい住民との融合策に加え、地域全体の高齢化が進み、諸行事の制約、さらには町会役員の手不足が緊急課題です。なお、今年度から遅ればせながら軒下回収の実施、災害用品の備蓄を重点的に展開します。

3 《小金八坂町町会》

町会長・竹内 三代治(在任10年目) 私が町会長になって病気になる、約4年間ほとんど何も活動することができませんでした。しかし町会の役員さんたちすべてを補ってもらい、とても感謝しています。やはり町会の活動は、みんなが協力して成り立つということを改めて痛感しました。町会の人々が協力する街にしたいです。

4 《小金宮元町町会》

町会長・細道 成吉(在任10年目) 福祉・教育、行政からの配布物に加え、独自の「町会ニュース」(これまでに107号発行)を作成し、毎月回覧配付しています。目標としていた「町会のあゆみ」編纂も8月完成予定です。少子高齢化の中、連帯感を覚える活動は何かを模索しながら、町会運営に努めていきたいと考えています。

5 《小金中町町会》

町会長・大塚 清一(在任20年目) ①地域予防医療の取り組み強化 ②昔から特長ある、住民に密着した商店づ



令和4年度活動スタート

第30回グラウンドゴルフ大会開催
～スポーツで健康長寿を実践!～

第30回グラウンドゴルフ大会は5月29日(日)、夏到来を感じさせるような暑さの中で開催されました。この日は松戸市の大会と重なったこともあり、参加者は例年より少ない12町会24組72名。

小野会長は「今日は天候に恵まれ過ぎました。皆さん熱中症に気をつけてプレーして下さい」と挨拶。来賓の伊藤副市長、松戸市社会福祉協議会文入会長の挨拶、準備運動のあとプレー開始。参加24チームが前半後半に分かれて2回ずつのプレーの後、合計得点で順位が決まる(今回は個人戦のみ)方式。ホールインした人が出るたびに大きな歓声があがり、参加者は競技に熱中。

プレーの合間にお話をうかがった「スマイルクラブ(合津敏夫会長・会員28名、中金杉町会・6名参加)」には90歳以上の方が6名もいらっしゃるとのこと。スポーツで健康はつつ長寿の素晴らしさを感じました。

なお、今年の優勝者は女性・小山田圭子さん(大谷口北町会)、男性・谷口正夫さん(平賀町会)。小山田さんは経歴20年、谷口さんは経歴5年。小山田さんは入賞の経験はあるものの、ともに優勝は初めてとのこと。

健康のためにも、今後も続けていきたいと話されていました。(稲葉)



優勝されたお二人(左)元気にプレーする参加者(右)

多世代まるごと居場所づくり
「まつどDEつながるステーション」
【松戸市地域共生課】

松戸市が推進している「多世代まるごと居場所づくり」は、市内15地区に実行委員会を設置し「まつどDEつながるステーション」を立ち上げるというものです。

小金地区では地区社協が窓口となり、農業と福祉をつなぎ、多くの方々が集える場をつくることになりました。まず初めの取り組みとして、本土寺参道脇の農地を提供していただけることになり、「小金わくわく農園」を始めました。

4月から始まり、毎月1回のペースで集会を開いています。枝豆や里芋、トウモロコシ、サツマイモの種まきや苗植えが終わり、7月は初めての収穫祭になります。農業体験が初めての子もたちも積極的に参加しています。小金地区にお住まいの方はどなたでも参加できますので、一度足を向けてはいかがでしょう。(会長・小野)

《農園活動の経過》

- ・4月16日(土) プレイベント・枝豆種まき
- ・4月24日(日) 発会・市長挨拶・里芋苗植え
- ・5月15日(日) サツマイモなど苗植え
- ・6月11日(土) 鳥よけ工作体験ワークショップ
- ・7月16日(土) 枝豆収穫祭

毎回幼児、小中学生、大人合わせて20名余りの方々が軍手に長靴で和やかに農作業や工作などに参加されています。(若林)



4月24日(日)松戸市本郷谷市長を囲み記念撮影の参加者(左)、6月11日(土)鳥よけ工作ワークショップ(右)

くり、地域に魅力ある商店街の再生(地域特産物の再生)
③生活環境の整備(ごみ処理、花のある街づくり推進)
④行政と一緒に、小金の特長を生かした新しい街づくりに取り組む



6《小金下町町会》

町会長・上野 久(在任4年目)
運営にあたっては、全員参加で一緒に問題を解決するようにしたい。

の防犯カメラ設置とパトロール。防災は、備品の充実と知識の啓発に取り組んでいます。訓練を兼ねたBBQや子どもの防災力向上を目指しています。



7《小金上総町自治会》

自治会長・岡田 義久(在任10年目)
防災グッズ抽選会(昨年10月)ビンゴ大会(今年4月)。コロナ禍ですが、少しずつ皆で楽しめる行事を始めています。日

帰り旅行はもうしばらく辛抱ですが、老若男女、誰もが気軽に集まり笑顔になれる企画を連発したいです。楽しい催し、素敵なアイデア、いつでも大歓迎です。



8《小金清志町町会》

町会長・花島 亨(在任8年目)
小金清志町町会は今年町会発足61周年を迎え、加入世帯も千世帯になりました。町会の合言葉として、園清く正しく美しく前向きに行動しよう。国喜びのある毎日を体験しよう。しあわせな人生を享受しよう。今後も諸活動を地道に実施し、安心安全な住み良い街づくりに努めます。



9《二ツ木第一町会》

町会長・渡辺 孝治(在任15年目)
約600世帯の町会です。この度、長年の要望だった町会会館を(賃貸です)開設することにしました。町会の皆さまの活動の拠点、また、諸々の集まりを行うことができるようになります。よって、子供会、老人会などと連携して活動の場と輪が広がるように、役員とともに頑張る所存です。

【関係機関紹介】 ⑱ 町会・自治会

コロナ対策をとって再開！ 子育て支援「かるがも」グループ

4月26日(火)、小金市民センターで「かるがも」再開。コロナ対策をとり9組の参加。新規玩具の新幹線・パトカーに駆け寄る子どもたち。工作こいのぼりの作り方の説明を受けながら保護者には笑顔が。

昨年改修された小金北市民センターでも4月から「かるがも」再開。5月18日(水)再開後3回目の開催。参加者9組。「授乳室ができたんです！」緑川副グループ長の弾んだ声。ここでもままごと遊びが人気。車やすべり台をゆずり合い、競い合うように、つい笑顔になって、保護者の情報交換の場も復活。(鈴木)



4月26日、小金市民センターで「子どもの日」(上)、5月18日、小金北市民センター(下)

小学生との対面式で 活動スタート 園芸支援グループ

5月10日(火)15時から、殿平賀小学校で栽培委員活動が行われました。委員長の小山さんはじめ15名、池内先生、沼田先生と地区社協吉富園芸グループ員と2名が対面。ふれあい花壇で4月に咲いたチューリップの球根掘り。続いて雑草取り・土を耕し肥料撒きなど、児童たちは時間いっぱい活動。「次回はひまわりを植えますよ！」との声で終了。

5月30日(月)2校時、小金小学校3年生と地区社協園芸支援グループの対面式。3年生4クラス児童129名と地区社協8名が、晴天のもと、園芸作業に汗を流しました。(鈴木・橋本)



殿平賀小(上) 小金小(下)

友愛サウンズの演奏で楽しく再開 街カフェ「絆」グループ



再開に参加者も笑顔！

今年始めのコロナ感染者の急増を受け、休止となっていた街カフェ「絆」が、5月22日(日)に再開されました。制限人数いっぱい参加者の皆さんを前にして、スタッフ一同大感激。今回出演の友愛サウンズも少数精鋭。「マスクをしたまま歌うので、苦しくなったらお休みして」とお願いしてスタート。「観客を前に演奏するのは久しぶりで緊張！」との司会の稲垣部長でしたが、変わらぬ名調子に皆さん盛り上がり、リクエストなど10曲以上演奏。90歳を越えた方も疲れを見せず笑顔いっぱい。会場には小野会長と馬橋西地区からの見学者6名も。
6月26日は小物入れ作り、7月24日はハーモニカ演奏を予定。(橋本)

小金公園巡り⑤「浅間公園」

浅間公園はJR北小金駅から徒歩で約23分。流山鉄道の小金城趾駅から徒歩約13分、幸田循環バスで浅間公園下車4分の中金杉4丁目にある昭和51年に開設された6720㎡のかなり大きな公園です。坂に面しているため、公園内はスロープや階段で行き来する形の3つのスペースに分かれています。

東側が一番上ですが、屋根付きの休憩用ベンチと樹木に囲まれたスペース。下段北側には多目的トイレと運動スペース。南側はすべり台やブランコ、砂場などの遊具が設置された広場になっています。公園内に段差はありますが、子どもたちにとっては遊びやすいようで、平日の学校が終了した時間についてみましたが、何人もの子どもたちが楽しそうに遊んでいました。(稲葉)



事務局からこんにちは 〜新しい事務局員が着任〜

4月の人事異動にともない、5月から事務局に新しい事務局員・岩本慈美さんが配属されました。どうぞ宜しくお願いします。

今年度も結婚50周年祝賀事業にお申し込みいただいた小金地区の皆さまをお招きして祝賀会を開催予定です。日程は11月10日・11日で、詳細は9月に改めてご案内します。ぜひご参加ください。

☎(343)8690



編集後記

地区社協では多くの事業、グループの活動を行っています。今年度は季節ごとの活動にスポットを当てる紙面づくりを企画しました。また、日ごろ地域の方々になじみ深い、町会長・自治会長の方々を4回に分けてご紹介します。(若林)

広報事業推進室長 若林桂子
・稲葉眞理・鈴木洋子・橋本美智子

◆小金町会・自治会名

- 小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
- 小金上総町町会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会
- 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会
- 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会
- 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町会
- シャンボール町会 久保平賀町会 根木内城山自治会 北小金ハイスマ管理組合自治会 オール新松戸管理組合 ラミュー松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビューハイスマ自治会